

『交通史研究』 投稿規程

一 投稿の原則

1. 投稿する者は本会会員に限ります。但し、編集委員会よりの執筆依頼原稿はこの限りではありません。

2. 投稿前に交通史学会の開催する大会自由論題報告（例年五月開催）や例会での研究報告を強く推奨いたします。例会の開催予定や研究報告の希望等につきましては本会事務局のメールアドレスにお問い合わせください。

二 原稿種別と枚数（四〇〇字詰め原稿用紙換算）

(一) 論文

(二) 研究ノート

(三) 研究動向（問題提起）・史料紹介・書評

一〇枚から二〇枚

(四) 十字路（地域情報、研究余滴など）

(五) 巡見参加記

(六) 新刊紹介、博物館・展覧会情報等

上記の規定枚数の中には図・表・写真などを含まず。

三 原稿作成上の注意点

1. パソコンのワープロソフト（マイクロソフト Word や一太郎など）を用いた原稿執筆を推奨いたします。原稿種別の（一）から（四）までは一行二五字、それ以外は一行二七字で書式設定して入力してください。手書き原稿の場合、四〇〇字詰めまたは二〇〇字詰めの縦書き原稿用紙をご使用ください。一マス一字、丁寧な字で書いてください。

2. 文字は原則として常用漢字を使用し、必要に応じてルビを付してください。

3. 註は本文中もしくは行間に（一）、（二）のように順番に示し、本文末尾に列記してください。出典の表記は、原則として、著者名、論文名または書名、掲載誌（巻号）または出版社、発行年、頁数の順に記載してください。

4. 章立ての階層の表記は、一、（一）、1の順としてください。

5. 原稿執筆に際しては、必ず「『交通史研究』執筆要項」（希望者に配布しますので事務局までお問い合わせください）をご参照ください。

6. 数字は漢数字を用いください。数字の表記は原則以下の要領に従ってください。原稿内で表記揺れの無いようにしてください。

・万の位以上は単位語を入れてください。四ケタ以下の金額・距離・法量・百分率・西暦年数などの表記の際は、単位語は用いず例文の表記に従ってください。

※例…一〇九万六三〇〇円／一〇・六km／二〇一四年

・年号については、元号表記の場合、元号と西暦を対照できるように、必要に応じて丸括弧で補ってください。元号と西暦の順序は問いません。なお、年月日を表記する場合、原則十の位の表記には「十」を用いください。

※例…天保八年（一八三七）二月九日／一九四六年（昭和二十二年）十二月二十五日

7. 図・表・写真は、論旨の展開上、必要最小限の枚数に限り添付してください。トレースなどが必要な図は業者に依頼し

ますので、実費を負担していただきます。なお、図・表・写真は表題・出典を明記し、必要であれば説明文を添えてください。図・表・写真などの挿入箇所を原稿余白に指定してください。また、これらの著作権等についての処理は必ず執筆者本人が行ってください。その際、本投稿規程九により、インターネット上で公開されることを前提として許可等を得るようにはしてください。執筆者の責任の範囲内で生じた著作権等に関する問題については、本会は一切責任を負いません。

8. 原稿種別の(一)から(三)には英文タイトルを付しますので、原稿送付状に英文タイトル、ならびに英文の的確さを校閲するため、二〇〇字程度の要旨を記載してください。編集委員会にてネイティブチェックを行います。

9. 原稿種別の(一)から(五)については、原稿送付状に三から五のキーワードを記してください。

四 審査

1. 原稿種別の(一)から(三)の投稿原稿の採否は、編集委員会が依頼した査読者二名以上の意見をもとに編集委員会で決定いたします。投稿後四カ月以内を目途に採否もしくは審査の進捗状況を通知いたします。なお、二重投稿は認めません。

2. 審査結果により、原稿種別の変更をしていただく場合があります。編集委員会が必要と認めた場合は修正をお願いします。また編集段階で細部の表現上の修正を加えることがあります。

五 抜刷等

1. 原稿種別の(一)から(三)の執筆者には掲載誌を三部進呈いたします。

2. 抜刷を希望される場合は、五〇部単位での実費負担となります。必要部数を原稿送付状に明記してください(五〇部七五〇〇円程度)。

六 投稿方法

1. 原稿種別の(一)から(三)については、オリジナル原稿一部とそのコピー二部、計三部、ならびに送付状(ホームページからダウンロード可)を本会事務局(会誌奥付参照)宛に書留郵便にてお送りください。同時に本会事務局メールアドレス(jhic@koushi.org)宛に原稿を送付した旨のメールを送信してください。掲載決定後、編集委員会の指定するメールアドレス宛に最終原稿のデータをお送り下さい。

2. 原稿種別の(四)から(六)については、編集委員会が指定するメールアドレスに添付ファイルで送付してください。なお、編集委員会で若干の修正をお願いする場合があります。

七 校正

原稿種別(一)から(四)については、著者による校正を一回とします。その他の原稿の著者校正は原則としてありません。

八 論文の転載について

本誌に掲載された原稿種別の(一)から(二)は、公開データベースはもちろんのこと自己のホームページであっても、原則として掲載後二年間は転載をご遠慮ください。二年後に転載を希望される方は本会事務局へ問い合わせ、編集委員会の許可を得てください。

九 掲載原稿のインターネット上での公開について

二〇一五年四月以降に本誌に掲載された(一)から(六)の原稿は、とくに執筆者からの申し出がない限り、すべて国立研究開発法人科学技術振興機構が運営する電子ジャーナル公開システムであるJ-STAGEにおいて、会誌掲載後一定期間を経て公開されます。ご投稿・ご寄稿いただいた原稿は、その旨をご了承いただいたものとします。

(二〇二四年三月一部改訂)

『交通史研究』原稿送付状

※印の箇所は記入しないでください。

送付日		※編集委員会受領日		年	月	日
		※査読終了日		年	月	日
著者名	漢字等：					
	ローマ字：					
連絡先	住所：（〒 — ）					
	TEL：			FAX：		
	E-mail：					
表題						
英文タイトル						
原稿種別 （○印）	論文（ ） 研究ノート（ ） 研究動向（ ） 史料紹介（ ） 書評（ ）					
原稿用紙 換算枚数	本文・目次・註	400字詰め原稿用紙_____枚		パソコン ソフト名	希望する 抜刷部数 _____部	
	図	_____点、原稿用紙_____枚				
	表	_____点、原稿用紙_____枚				
	写真	_____点、原稿用紙_____枚				
投稿に関する 連絡方法 （○印）	（ ） 通知・校正とも E-mail による送受信でよい。 （ ） 通知は E-mail でよいが、校正は郵便を希望する。 （ ） 通知・校正ともに郵便を希望する。					
要旨 200字以内						
キーワード						